

ウトロ海域における取組の進捗状況について

トピック

1. 知床ウトロ海域環境保全協議会の取り組みとして、7月21日（海の日）～31日までを知床うみどりWEEKに設定し、各種イベントを実施した。
2. 海域観光の充実、収益の環境保全への還元、野生動物と人との適正な関係の周知、協議会の自立化（安定運営）等を目的として、知床ウトロ海のハンドブックを発行し、これまでに約1,600冊を販売した。
3. 平成27年度においても、7月20日（海の日）～31日までを知床うみどりWEEKに設定し、ケイマフリをはじめとする海鳥や海域環境の保全に係る普及啓発活動を行うとともに、年間を通して、オジロワシやヒグマなどの海域観光資源としての野生動物のモニタリングを強化していく予定。

1. 協議会の主な活動内容

- ・知床観光船おーろらにより、5月から7月の運行時に見られる海鳥の観察記録を実施した。
- ・「知床海鳥 WEEK」と銘打ち、7月21日～31日の期間中、ホテルや観光船で海鳥の専門家が解説を行う「うみどりトーク」、夕暮れの時間帯に出航する「サンセットクルーズ」及び絶滅危惧種ケイマフリの生態をわかりやすく伝える「ケイマフリ写真展」を開催し、普及啓発活動の強化を図った。
- ・海域観光の充実、収益の環境保全への還元、野生動物と人との適正な関係の周知、協議会の自立化（安定運営）等を目的として、知床ウトロ海のハンドブックを発行し、各観光施設において計約1,600冊（1冊300円）を販売した。
- ・ケイマフリや海域保全を通じた地域のつながりの強化をねらいとして、ハンドブック巻末にスタンプラリーページを設け、3施設（観光船、宿泊所（ウトロ地域）、世界遺産センター）のスタンプラリー企画を実施した。

2. 知床ウトロ海域環境保全協議会の開催状況

- 平成26年度第2回協議会：平成26年10月22日

以下の議題について、情報共有・検討を行った。

- ・平成26年度の取り組み報告について
 - ・海鳥 WEEK2014 の実施結果について
 - ・海鳥調査結果について（速報）
 - ・知床ウトロ海のハンドブックについて
 - ・平成27年度の取り組みについて